

更なる協働によるまちづくりに向け「なは市民大学」開校

「飛び出せ! 市長室」「市長リレー出前トーク」「Do協働! それ行け」営業部長も展開中!



「なは市民大学」の開校に向けて

那覇市長 翁長 雄志

今年度の4月から開校する「なは市民大学」について、ご案内申し上げます。

私は就任以来、市民のみならず、市民参画による「協働によるまちづくり」の推進に力を注いで参りました。「飛び出せ市長室」で市民のみなさまの「意見、要望」を把握して市政への反映に務め、「市長リレー出前トーク」では、市政の説明及び意見交換などを行ってまいりました。

市民のみなさまとの協働によるまちづくりは、着実に市民のみなさまの間に広がっております。

私の目指す協働のイメージは、この様々な点と点が結びつき、線になり、最終的には面になって那覇市全体を覆っていくことをイメージしています。

今年度からは「市民が市民を支え合う」という仕組みを実現するため、自ら先頭に立ち、市民のみなさまの力を入れて協働の営業を行って、「Do協働! それ行け」営業部長の取り組みととも、「なは市民大学」を開校することとしたしました。

幅広い市民のみなさまに参加して頂き、協働によるまちづくりの推進に向けて、市の総合計画の中の重要政策としての5K(環境、健康、子ども・教育、観光、高齢者)の取り組みを、フィールドワークやワークショップなどを通じて、わかりやすく伝えたいと考えております。

「なは市民大学」は、市政に対する学びの場ではありますが、私自身受講生のみなさまとの対話を通じて学び場である、今から気を引き締めてまいります。

市民のみなさまには、ご多忙と存じますが、協働によるまちづくりにご理解いただき、是非受講してくださいませようお願いします。

平成21年4月1日
那覇市長 翁長 雄志

翁長市長が自ら語る「なは市民大学」募集要項

なは市民大学は市の行政全般について市長自ら市政情報をわかりやすく市民へ伝え、また市民の意見を聞きながら相互理解を深めるとともに、参加者同士のネットワーク化を促すことで、市民が相互に支え合う「協働によるまちづくり」の一層の推進を図るために開校します。

募集期間 平成21年3月25日(水)～4月15日(金) ※郵送の場合は、当日消印有効

応募資格 原則として16歳以上の市内在住の市民とし、市の行政に興味のある方

募集人員 受講生は100名程度
内訳は ◇1年を通しての受講生は50名程度
◇各講座毎の受講生は50名程度
※講座内容により、受講生の人数に若干の変動があります。

開校日 平成21年4月25日(土)
(開校式 オリエンテーション 1回目講座)

受講日時 毎月第2、第4土曜日(平成22年3月まで計24回)
午後3時～4時45分 ※5月は第3・第5土曜日

開催場所 栄町商店街(アーケード通り) 大道小学校地域連携室を拠点とします。

受講料 無料 ※但し、フィールドワーク等にかかる必要経費が生じた場合は実費徴収する場合があります。

受講生の決定 応募者が多数の場合は抽選とします。
当選した受講生には「決定通知書」を送付します。

申込方法

募集要項を確認し、所定の申込用紙に必要事項をご記入の上、下記までお申し込み下さい。
(直接窓口へ提出・郵送も可能です)

■申込先: 〒900-8585 那覇市泉崎1-1-1
那覇市役所 企画調整課(6階)

※応募者の個人情報他は他の目的に利用するものではありません。

連絡先: 那覇市企画調整課(本庁6階) TEL862-9937・FAX862-4263

市長のお出かけ3メニュー

市では、市民大学とは別に、市長が直接市民のみなさまのもとへお出かけるメニューを3種類用意しています。それぞれの目的もありますが、「市長にこんなことを聞いてみたい」「市長と膝を突き合わせて話をしてみたい」「市民として何かまちづくりに協力できないかな?」という場合、まずは市民協働推進課へご一報下さい。

市民協働推進課 ☎861-3846

飛びだせ! 市長室
具体的なテーマについて市長への要望や意見、市長が直接お話しする機会です。

市長リレー出前トーク
市の進められている「協働によるまちづくり」の考え方や取組など、市長がわかりやすくお話しします。

Do協働! それ行け営業部長
身近な協働の機会を市長が紹介・提案し、実践の輪を広げていきます。

●テーマと団体の実施例
●「公設市場の今後のあり方について」公設市場組合と実施。
●「地域に根ざした父親の会の活動について」小学校の父親の会と実施

●営業メニューの例
●「道路・公園の管理ボランティア活動」・「小学校区単位のコミュニティ活動」・「地域支援あいマップづくり」・「環境にやさしい緑化事業へ取り組み」などへ参加してみませんか!

営業部長の翁長です。協働によるまちづくりを、実践してみませんか!

こんなことも実施しました

協働って?

「なはのまちを考える講座」を無事終了!

「協働によるまちづくり」を学び、考えるための「なはのまちを考える講座」を平成20年度に開催しました。

「学びと関係を築くための場」として、公募市民と、職員を受講生に昨年8月から土曜日に計10回開催。NPOや自治会などの事例を学び、グループごとにテーマを決め、まちづくりの計画を作成。3月14日には「楽しむ・集まる・続ける」を協働のキーワードに、受講しているメンバー手作りのフォーラムで見事成果発表がありました。

この講座の中で市民と職員が気づいた協働によるなはのまちづくりに必要な考え方が、今年度協働の原理原則を創る「協働ルール策定事業」に活かされることを期待しています。

*協働ルール策定事業への参加市民はあらためて募集します!

■お問い合わせ
市民協働推進課 ☎861-3846

講座内容 6つの都市像と5K(環境、健康、子ども・教育、観光、高齢者)のカリキュラム

平成21年
3月25日(水) 募集開始
4月15日(水) 募集バツ
17日(金) 抽選後、受講生へ「決定通知書」を送付

平成21年
4月25日(土) 開校式・オリエンテーション、一開校にあたって講座1回目(栄町)

1. 「心地よいつながりでつくる自治・協働・平和都市」
5月16日(土) 講座2回目(栄町) 一協働によるまちづくり ※第3土曜日
30日(土) 講座3回目(大道小) 一市民にひらかれた効率的な行政、那覇市の総合計画 ※第5土曜日
6月13日(土) 講座4回目(栄町) 一那覇市の予算(お財布の中身)

2. 「地域力を活かし、生きがいをもって支え合う健康都市」
6月27日(土) 講座5回目(大道小) 一市民の健康づくり
7月11日(土) 講座6回目(栄町) 一介護予防
25日(土) 講座7回目(大道小) 一地域の支えあい

3. 「人も、まちも活いき、美ら島の観光交流都市」
8月8日(土) 講座8回目(フィールドワーク) 一なはにGIANTSがってくる!

22日(土) 講座9回目(大道小) 一まちの活性化(頑張るマダグワア応援します)
9月12日(土) 講座10回目(栄町) 一産業の振興(沖縄の宝物、地域ブランド)

4. 「人・自然・地球にやさしい環境共生都市」
9月26日(土) 講座11回目(大道小) } 一ごみ問題への取組
10月10日(土) 講座12回目(フィールドワーク)

24日(土) 講座13回目(大道小) 一エコ生活の勧め
31日(土) 講座14回目(シンボジウム)
11月14日(土) 講座15回目(栄町) 一地球環境への配慮(みんなの地球)
28日(土) 講座16回目(大道小) 一緑豊かで快適な住環境の創出

5. 「子どもの笑顔あふれる、ゆたかな学習・文化都市」
12月12日(土) 講座17回目(栄町) 一子育て支援と就学前教育・保育
12月26日(土) 講座18回目(大道小) 一子どもの視点に立った環境づくり

平成22年
1月9日(土) 講座19回目(栄町) 一生涯学習と地域の教育力の向上
23日(土) 講座20回目(フィールドワーク) 一文化の継承と発展

6. 安心、安全で快適な垂熱帯庭園都市」
2月13日(土) 講座21回目(栄町) 一自然と調和したまちなみ・市街地の整備
27日(土) 講座22回目(大道小) 一交通体系の整備
3月13日(土) 講座23回目(栄町) 一都市防災と防犯
27日(土) 講座24回目(栄町) 一おわりに(修了式)

【講座によっては日程と内容が変更になる場合がございますのでご了承ください】

【琉球王最大の別邸、識名園】

協働事業事例 「市民便利帳」発行事業

～市民に親しまれる「市民便利帳」を目指して～

市では、市民に対する行政情報の提供手段として、平成18年度まで毎年転入者に対し「市民便利帳」を配布してまいりましたが、平成19年度は市民のみなさまがより利用しやすい「市民便利帳」を目指し、(株)サイネックスと協働で発行を行いました。市民のみなさまからご好評をいただきました。

平成21年度も便利で魅力溢れる「市民便利帳」を目指し、協働発行する業者を公募し、審査を経た結果、今回も(株)サイネックスと協働で「市民便利帳」を発行する運びとなりました。今年度の7月に発行し、8月末までには全世帯に配布する予定です。

今回の「市民便利帳」には、新たに「那覇市度チェック」などのユニークな地域情報や沖縄戦で使用された壕などを紹介する「戦跡マップ」に環境に配慮した活動を紹介します。

「市民便利帳」は、市民のみなさまからご好評をいただきました。

お問い合わせ
秘書広報課 ☎862-19942

平成21年度市民便利帳表紙(予定)